

 **JTU きょうと教組**
日本教職員組合

NEWS LETTER

2019年10月1日発行 No.118

京都府教職員組合 小鍛治 啓

Kyoto School Staff Union

Tel: 075-252-6771

Fax: 075-252-6772

<http://kyoto-union.net>

学校の働き方改革 Web 調査速報値

現場実態に大きな変化なし

一部の管理職、勤務時間把握せず

Join US 2019 **JTU** **CLICK!**
RESEARCH

7月から9月にかけて日教組は、教職員の勤務実態に対するWeb調査を行いました。調査は、全国の小中学校や高校などの教職員合わせて9080人から回答を得ました。調査にご協力頂いたことを感謝します。以下、調査結果の一部を掲載し、今後の教職員の勤務環境改善に資するものと思いたいと思います。

【全体的な傾向】

調査結果の速報値では、勤務時間は前年度とほとんど変わりがなく、ガイドラインとして定められた「月45時間」の残業時間は依然として超えたままであり、その存在も十分周知されていないことが分かりました。

勤務時間を減らす取り組みにおいても、実質的にはほとんど行われていない実態が明らかになりました。調査においては、「今も管理職が勤務時間を把握していない」との回答が1割弱ありました。しかし、潜在的には数倍の割合になると考えられます。

教育行政（文科省、教育委員会）などの中枢部ではそれなりの取り組みが行われるようになっていますが、「現場の裁量」という逃げでもって強力な指導が行われているようには見えません。

【具体的回答数】

次に具体的な数字をみることにします。Q1などは設問で、欠番は省略したものです。詳細を必要とされる場合は事務局にご連絡ください。また、（**）は18年度データです。

【勤務時間】

Q1A：勤務日（月～金）の学校内勤務時間
教員のみ 11 時間03分（11 時間11分）

Q1B：勤務日（月～金）の自宅仕事時間
平均 0 時間49分（0 時間49分）

Q1C：週休日（土・日）の学校内勤務時間
平均 1 時間53分（2 時間05分）
教員のみでは 2 時間03分（2 時間16分）



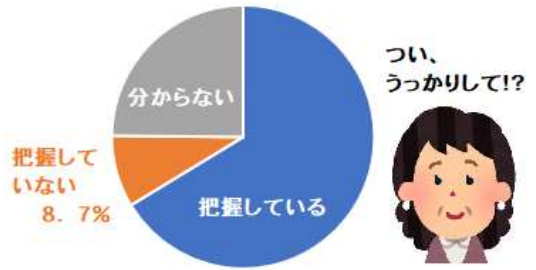
勤務日（月～金）の学校内勤務時間

【勤務時間の変化】

Q2A：勤務日における学校内の勤務時間
変わらなかった 48.7%（50.4%）
大幅に減少した+やや減少した 23.1%（17.9%）
やや増加した+大幅に増加した 26.7%（29.4%）

Q2B：勤務日における自宅で行った仕事時間
変わらなかった 63.1%（67.2%）
大幅に減少した+やや減少した 17.7%（14.2%）
やや増加した+大幅に増加した 17.8%（16.4%）

Q2C：週休日における学校内の勤務時間
変わらなかった 59.6%（62.6%）
大幅に減少した+やや減少した 22.8%（17.2%）
やや増加した+大幅に増加した 16.0%（17.9%）



管理職による出退勤の把握の有無

【勤務時間の管理】

Q3：管理職による出退勤の把握の有無
把握している 65.4%（65.9%） 把握していない 8.7%（9.6%） わからない 24.5%（22.7%）

Q5：管理職による土・日・祝の学校における出退勤の把握（部活動指導を含む）
把握している 39.3%（46.0%） 把握していない 18.45%（9.6%） わからない 40.7%（22.7%）

Q7：勤務時間を減らすために行ったこと（13項目のうち3項目）

退勤時間を早めた 31.6%（-）
退勤時間を早め仕事を持ち帰った 20.3%（16.8%）
現在はまだ何も行ってない 20.2%（15.3%）
部活動指導の日数や時間を減らした 10.1%（9.2%）

【調査サンプルについて】